

Flags

自動認識の世界をより身近に

vol.118 2015
3月号

作業実績収集システム 『WM ステーション』 導入事例：野口倉庫株式会社様

野口倉庫株式会社様は、「モノのホテルをつくる」と言う創業者の思想を継承し、物流のエキスパートとしてだけでなく、安心と信頼をコンセプトに、流通の付加価値サービスの提供に、積極的に取り組まれております。在庫検品・商品管理から、事務代行、流通加工、配送までの物流ニーズをトータルにサポートし、中小企業の経営課題を解決する総合物流コンサルティングを目指す企業様です。野口倉庫様の強みは、目まぐるしく変化する顧客ニーズにいち早く対応し、更なる進化を果たす事が競争力の源泉であるとされているところです。

更なる進化への一環として、現場の見える化、正確な作業実績、実績集計業務の効率化に着目し導入された、「作業実績収集システム」の成功事例をご紹介します。

野口倉庫株式会社様の概要

野口倉庫様は、昭和 43 年に埼玉県戸田市にて設立され、現在では約 1 万 6000 坪の敷地を有しており、「物流＋α」を合言葉に、流通加工、システムサポート、受発注代行、コールセンター業務など、従来の倉庫業では行っていなかった業務を通販業界・飲食業界などに提供しています。

特に、手間がかかる小ロット多品種の物流業務では、野口倉庫様ならではの大きな強みであり、特徴となっております。

近年では、数万の中小企業が出展するネット通販市場での課題解決力が認められ、楽天と物流パートナー契約を結ぶなど、多数のビジネスチャンスを創出されている企業様です。



野口倉庫株式会社様

WEBサイト：<http://noguchi-soko.co.jp/>

これまでの作業実績集計

現場の倉庫に於ける従来の作業実績は、作業者が手書きにて実績を日報に記入して報告され、業務終了時に記録された日報を回収して、翌日、入力担当者がほぼ一日を費やして PC へ実績を打ち込んで管理されていました。

そのため、同社では以下のような課題を抱え、解決のためのシステムを求めているとされました。

- 日報入力と見直し作業に時間がかかっていた。
- 作業毎に実績の精度が曖昧であった。
- 作業終了後でないと現場の進捗が把握できなかった。
- システムへの入力作業で社員の負担が大きかった。
- 基幹システムへの実績を入力する担当者が必要であった。

作業実績収集システムの導入

上述の課題解決はもちろん、現場の作業負担にならず、最小限のコストで最



WM (Work Management) ステーションは、現場の作業実績を正確かつリアルタイムに見える化するためのシステムパッケージです。

ソフトウェアの提供だけでなく、作業実績収集に必要な「社員証 IC カード」、「実績収集用 IC リーダマルチ端末」、「各種マスター作成サポート」まで、システム稼働に必要なすべてが準備されたオールインワンパッケージです。

さらに、WM ステーションの最大のメリットは、作業実績収集に特化したパッケージとする事により、通常開発の数分の一で導入が可能となっております。

導入担当者の負担を最小限にして、短期間での稼働が可能です。

N 野口倉庫の物流システムについて

私たちは、創業時より一貫して、生産者と販売者を結び「総合物流システム作り」を目指しています。これまでに、顧客のニーズに応じて、商品保管、管理から事務代行、アセンブリシステム（商品加工システム）、オンライン化、TQC（総合品質管理）、マンパワーの育成（人材教育）を実践してまいりました。「より早く、より正確に、より効率的に」をポリシーとし、社員全員が丸となって、新物流システム作りに取り組んでいます。

野口倉庫(株)では、独自のノウハウにより、中小企業やインターネット通販などをお始めになるベンチャー企業等の物流を受託しており、物流でお困りになっている方から、業務効率改善・省スペースを実現すべく保管・ピッキング・検査・流通加工・文書保管・梱包から配送に至るまでを承っております。是非ともご利用下さい。

短で稼働できるシステムを検討した結果、当社の物流・製造業向け作業実績収集パッケージ「WM ステーション」が選定されました。

WM ステーションの導入によって、現場で発生する生の情報をリアルタイムに収集する事が可能になり、現場の見える化、作業の生産性分析や毎月の人件費試算精度の向上を実現しました。

さらに、現場作業者の視点で設計された実績収集端末によって、作業者の日報作成に費やしていた時間を、本業の物流作業に割り当てる事も可能となりました。

導入後の効果

●日報のデータ入力作業が削減

200 人近くの日報を毎日システムに手作業で入力するために、これまで社員一人がほぼ一日がかりで作業していましたが、この作業から解放され、本来の業務に人的資源を投入できるようになりました。

●現場の見える化を実現

タッチパネルから登録されたデータは、管理システムにより収集・集計され、管理パソコンの上で、リアルタイムに各現場の作業状況と経過時間を、把握できるようになりました。

●作業単位人件費と作業生産性分析の精度向上

手書きだと曖昧になっていた作業時

間のデータが精緻化されました。自動集計されたデータは CSV 出力して、正確な工数把握による作業生産性分析や、作業ごとの人件費試算を通じ、業務収支改善に活用できるようになりました。

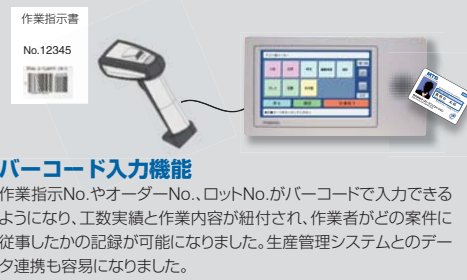
システム構成

作業実績管理サーバー PC	×	1 台
作業進捗参照 PC	×	2 台
実績登録用現場端末	×	25 台



IC作業員証とタッチパネル端末でカンタン確実に実績収集

作業実績情報はICカードとタッチパネル端末により、現場で作業員自身がかんたんに登録。作業開始と終了時にカードをかざしてタッチするだけで、日報記入など作業員の負担無く、正確な記録が残せます。



製品紹介動画をご覧ください。
スマートフォンでQRコードを読み取ると動画再生サイトに繋がります。



展示会ご来場の御礼

去る2月19日から2日間、マイドームおおさかで開催された『第12回自動認識総合展大阪』に出展いたしました。開催期間中に当社ブースへお立ち寄りくださいまして誠にありがとうございました。うございました。



RFD5500
UHF帯RFIDリーダライタ搭載
無線ハンディターミナル

2月20日(金)からの2日間富山国際会議場・富山市民プラザにて開催された『日本総合健診医学会第43回大会』に出展いたしました。ご来場賜りました皆様には御礼申し上げます。

MTR-220
ICカード
マルチ端末



次号予告

2015年 4月号は...

『安定した製造ラインをサポートする
最新の固定式イメージャー』

についてです。

4月号は 4月 6日発行です。

都合により内容が変更になる場合がありますので、予めご了承ください。
バックナンバーは弊社ホームページに掲載しております。

Flags / フラッグス

2015年3月号 Vol.118 2015年3月6日発行

編集・発行 株式会社マーストークンソリューション

編集事務局: 03(3352)8545

本誌に掲載の記事・写真・図版などは著作権法によって保護されており、無断で転用・転載・複製することはできません。

本 社	東京都新宿区新宿1-8-5	新宿御苑室町ビル
日立営業所	Tel: 03 (3352) 8522	Fax: 03 (3352) 8579
名古屋営業所	Tel: 029 (276) 9555	Fax: 029 (276) 9556
大阪営業所	Tel: 052 (565) 9091	Fax: 052 (565) 9094
福岡営業所	Tel: 06 (6353) 5476	Fax: 06 (6353) 6125
	Tel: 092 (441) 3638	Fax: 092 (441) 3639